# 工業つ子

No.112
—発行日—
2015.03.24
—編集—
長崎工業高校新聞部
—発行—
長崎工業高校新聞部


# 溢れる感謝の思い 卒業式

出会いがあれば別れもある…。三月一日、三年生の先輩方がこの工業高校を巣立って行かれました。三年生と保護者の方に卒業式後、校門で学舎をいよいよあとにする心境などインタビューしました。

## 名残惜しい母校を後に

三月一日、本校体育館にて卒業式が行われました。最高学年として学校を支えてくれた三年生。呼名の「はい」という返事には三年間の色々な思いが込められており、笑顔と涙溢れる素晴しい式となりました。

式終了後、名残惜しそうに校門の前に集まる卒業生や保護者たち。その心境を探るべくインタビューしてみました。

▶皆でにっこり記念撮影

▶力強い答辞 三年間を振り返る

◀笑顔泣き顔 思い出いっぱい

## 母に恩返しを…：卒業生は語る

**Q今の気持ちを一言！**

―卒業した感じがない／卒業できて嬉しい／すがすがしい／ほっとした気持ちと、まだ高校生でいたい気持ち

**Q今一番したいことは…。**

―遊ぶ／貰った餞頭を食べる／免許をとりたい／友達と焼肉に行く

**Q今一番食べたいもの**

―肉／ダイエット中です／母の手料理／焼肉

**Qこれからの目標**

―社会人として一流になりたい／金持ちになる／母に恩返し／仕事を一人前にする

◀保護者と共にインタビュー

## 周りと自分を大切に 保護者は語る

**Qぐっときたところ**

―教室に戻ってからのHR／同じクラスの男子が両親に「大好きです」といったところ／校長先生の話を聞いて一年生の時を思い出したとき／答辞を聞いていたとき／退場のとき／クラススピーチ

**Qどんな大人になってほしいですか**

―人に迷惑をかけず、自分の命と周りの命を大切にする優しい人／自分で努力できる人／とにかく無事に社会を生き抜いて、できればへこたれずに、自分に厳し過ぎず人には優しくなってほしい／自分に責任を持って／人に感謝ができる

**Q子どもに一言**

―頑張れ！／お疲れ様／おとなしめなのでもう少し社交的に先輩にも後輩にも可愛がられるように頑張って／健康に気をつけて人に迷惑をかけないように／とにかく元気で頑張って／ありがとう

就職して社会に出る人も進学する人も、それぞれが別々の道を歩み始める第一歩となった卒業式。前に向かって頑張ってほしいですね。そして、私たちも卒業に向けて悔いが残らない高校生活の過ごし方を考えましょう。

## ▼ 新聞部よ…永遠なれ！！

今日の一枚

今回の一枚は卒業式後の新聞部での記念撮影。あっけなく別れを告げて巣だっていった先輩方。つい最近まで、「さばけない」と叱られていたような気がします。が、いざ、いなくなるとものすごく寂しい。

次は、いっこのメンバーで集まることができるのでしょうか。その時は先輩方からお叱りを受けることがないように、これから活動を頑張っていこうと思います。

（松尾）

〜またいつか〜

## プラスの言葉を！

あるテレビ番組で「外国人から見た日本人のおかしな所」を特集していました。その中で多くの外国人が日本人は「すみません」という言葉を多様な意味で使いすぎると話していました。

この「すみません」、皆さんはどのような時に使っていますか。

謝るとき、人から何かしてもらった時、別れ際、電話を切るとき、話しかける時……使う場面によって表している意味、気持ちはいろいろです。何かというと、とっさに出てくるのがこの言葉です。外国では、謝って自分に非があることを認めすぎると、自分に自信が持てない未熟な人、弱い人間というイメージを持たれてしまうそうです。そしてたとえば裁判においては謝る事＝責任を認めることになり、自分が不利になってしまうとか。

一方、日本はそうではありません。テレビ番組中のある日本人男性は一日に百十七回も謝っていました。これは日本人の私が見ても多いと感じます。しかし、すぐ謝るという文化はマイナスな面ばかりではありません。一歩引いて相手と向きあう気持ちがあるので、あまり謝らない外国と比べ、穏やかな社会になっている一面もあるといえます。謝罪、感謝、依頼などで使われている「すみません」。本当の意味は「私の気持ちが済みません」という意味だそうです。「すみません」に限らず、今、私達は、何かを伝えるときに一つの単語ですませて、相手にその場に応じた、きちんとした意味を持った言葉で伝えていません。日本語は表現力豊かです。感謝の気持ちを伝えるとき「ありがとう」というように、その場面に一番適した言葉を使うことが大切だと思います。そうして、できれば、さまざまな場面でプラスの言葉を多用に使う習慣をつけていくと、言った自分自身も言われた相手も気持ちよく過ごせるのではないでしょうか。

（薄田）

## ☆卒業生アンケート 後輩へのアドバイス編

### 「勉強・睡眠コレ大事！」 その②

三年生の皆さんに、後輩達へアドバイスをいただきました。

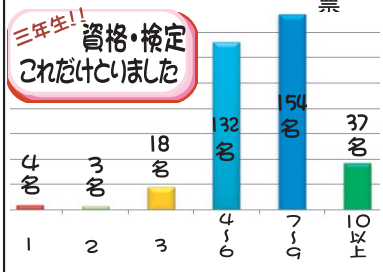
**これは頑張っておいた方が良い！**

**一位・勉強＝百三十五票**
**二位・資格＝五十四票**
**三位・部活＝五十一票**

堂々一位は「勉強」！「将来役に立つ」と「しなければ後悔する」という声が多くありました。今の自分は「大丈夫なのか」見つめなおす必要がありそうです…。

**資格試験・検定の合格数は…。**

三年生！ 資格・検定 これだけとりました




**一位　七〜九＝百五十四票**

十以上も三十七名！三年生、多くの資格を取得した人が多いようです。

**くじけたときの立ち直り方はこれ！**

**一位・寝る＝五十二票**
**二位・相談＝三十六票**
**三位・好きなことをする＝二十六票**

一位は「寝る」。なんといっても寝るが一番。眠ると嫌なことも忘れてリセットできますよね。私も「寝る」派です。皆さんはどうですか。

卒業生のエールを受けて私たちも先輩方に負けない、いや、追い越せるよう頑張ります。ありがとうございました。

## 青春日記♪

こんにちは〜。今回、「青春日記」を書く松尾です。早速ですが、このコーナー、書くの大変です。それはなぜか。過去の青春日記の「レベル」が異常なほどに高い。どうしたらこんなに面白い文字の羅列ができるのか。ひしひしと伝わってくる青春日記ファンの皆様からのプレッシャー。あぁ、僕にはとても負担が大きい仕事のようです。

さて、負担がかかるといえば、皆さんの家のコンセント。俗にいうたこ足配線になってませんか。名前は「たこさんウインナー」みたいにキュートですが、こいつかなり危険。つい先日までうちの部屋のコンセントにも立派な「たこさん」が住んでいました。「たこさん」の足にはゲーム機や携帯の充電器、さらにはヒーターまで。このとても愉快な仲間たちに悲劇は突然やってきました。パソコンをつけ、ネットをうろちょろしていたら、急にぶーぶーとだらしない音と共に画面は真っ暗。電源をいれても変化なし。故障かと諦めかけたその時、なんか焦げ臭い。遅かった。ご丁寧にプラグまで溶かしてくれちゃって。もう、パソコンの方まで壊れたらどうしてくれる！このタコ！と、とりあえずコンセントからプラグを抜いてみる。「バチっ」…？飛び散る火花。驚く右手。宙を華麗に舞うプラグ。あまりの火花の暴れようにびっくり。恐る恐る、もう一度差し込んでみる。「バチっ」ひぃい怖いよー。絶対なるって分かってた。タコ、お前はもうダメだ。すっかり茹で揚がっちまって。みなさんもたこ足配線にはご注意ください。

ついでに僕もプレッシャーで茹で上がらないように頑張りたいと思います。

（松尾）

## 三年生アンケート

1. 資格・検定 これだけとりました
2. 資格試験・検定の合格数は…。
3. 卒業生アンケート 後輩へのアドバイス編 「勉強・睡眠コレ大事！」 その②
4. 卒業生アンケート 後輩へのアドバイス編 「これは頑張っておいた方が良い！」
5. 卒業生アンケート 後輩へのアドバイス編 「くじけたときの立ち直り方はこれ！」
6. 卒業生アンケート 後輩へのアドバイス編 「勉強・睡眠コレ大事！」
7. 卒業生アンケート 後輩へのアドバイス編
8. 卒業生アンケート
9. 母に恩返しを…：卒業生は語る
10. 母に恩返しを…：卒業生は語る
11. 母に恩返しを…：卒業生は語る
12. 母に恩返しを…：卒業生は語る
13. 母に恩返しを…：卒業生は語る
14. 母に恩返しを…：卒業生は語る
15. 母に恩返しを…：卒業生は語る
16. 母に恩返しを…：卒業生は語る
17. 母に恩返しを…：卒業生は語る
18. 母に恩返しを…：卒業生は語る
19. 母に恩返しを…：卒業生は語る
20. 母に恩返しを…：卒業生は語る
21. 母に恩返しを…：卒業生は語る
22. 母に恩返しを…：卒業生は語る
23. 母に恩返しを…：卒業生は語る
24. 母に恩返しを…：卒業生は語る
25. 母に恩返しを…：卒業生は語る
26. 母に恩返しを…：卒業生は語る
27. 母に恩返しを…：卒業生は語る
28. 母に恩返しを…：卒業生は語る
29. 母に恩返しを…：卒業生は語る
30. 母に恩返しを…：卒業生は語る
31. 母に恩返しを…：卒業生は語る
32. 母に恩返しを…：卒業生は語る
33. 母に恩返しを…：卒業生は語る
34. 母に恩返しを…：卒業生は語る
35. 母に恩返しを…：卒業生は語る
36. 母に恩返しを…：卒業生は語る
37. 母に恩返しを…：卒業生は語る
38. 母に恩返しを…：卒業生は語る
39. 母に恩返しを…：卒業生は語る
40. 母に恩返しを…：卒業生は語る
41. 母に恩返しを…：卒業生は語る
42. 母に恩返しを…：卒業生は語る
43. 母に恩返しを…：卒業生は語る
44. 母に恩返しを…：卒業生は語る
45. 母に恩返しを…：卒業生は語る
46. 母に恩返しを…：卒業生は語る
47. 母に恩返しを…：卒業生は語る
48. 母に恩返しを…：卒業生は語る
49. 母に恩返しを…：卒業生は語る
50. 母に恩返しを…：卒業生は語る
51. 母に恩返しを…：卒業生は語る
52. 母に恩返しを…：卒業生は語る
53. 母に恩返しを…：卒業生は語る
54. 母に恩返しを…：卒業生は語る
55. 母に恩返しを…：卒業生は語る
56. 母に恩返しを…：卒業生は語る
57. 母に恩返しを…：卒業生は語る
58. 母に恩返しを…：卒業生は語る
59. 母に恩返しを…：卒業生は語る
60. 母に恩返しを…：卒業生は語る
61. 母に恩返しを…：卒業生は語る
62. 母に恩返しを…：卒業生は語る
63. 母に恩返しを…：卒業生は語る
64. 母に恩返しを…：卒業生は語る
65. 母に恩返しを…：卒業生は語る
66. 母に恩返しを…：卒業生は語る
67. 母に恩返しを…：卒業生は語る
68. 母に恩返しを…：卒業生は語る
69. 母に恩返しを…：卒業生は語る
70. 母に恩返しを…：卒業生は語る
71. 母に恩返しを…：卒業生は語る
72. 母に恩返しを…：卒業生は語る
73. 母に恩返しを…：卒業生は語る
74. 母に恩返しを…：卒業生は語る
75. 母に恩返しを…：卒業生は語る
76. 母に恩返しを…：卒業生は語る
77. 母に恩返しを…：卒業生は語る
78. 母に恩返しを…：卒業生は語る
79. 母に恩返しを…：卒業生は語る
80. 母に恩返しを…：卒業生は語る
81. 母に恩返しを…：卒業生は語る
82. 母に恩返しを…：卒業生は語る
83. 母に恩返しを…：卒業生は語る
84. 母に恩返しを…：卒業生は語る
85. 母に恩返しを…：卒業生は語る
86. 母に恩返しを…：卒業生は語る
87. 母に恩返しを…：卒業生は語る
88. 母に恩返しを…：卒業生は語る
89. 母に恩返しを…：卒業生は語る
90. 母に恩返しを…：卒業生は語る
91. 母に恩返しを…：卒業生は語る
92. 母に恩返しを…：卒業生は語る
93. 母に恩返しを…：卒業生は語る
94. 母に恩返しを…：卒業生は語る
95. 母に恩返しを…：卒業生は語る
96. 母に恩返しを…：卒業生は語る
97. 母に恩返しを…：卒業生は語る
98. 母に恩返しを…：卒業生は語る
99. 母に恩返しを…：卒業生は語る
100. 母に恩返しを…：卒業生は語る
101. 母に恩返しを…：卒業生は語る
102. 母に恩返しを…：卒業生は語る
103. 母に恩返しを…：卒業生は語る
104. 母に恩返しを…：卒業生は語る
105. 母に恩返しを…：卒業生は語る
106. 母に恩返しを…：卒業生は語る
107. 母に恩返しを…：卒業生は語る
108. 母に恩返しを…：卒業生は語る
109. 母に恩返しを…：卒業生は語る
110. 母に恩返しを…：卒業生は語る
111. 母に恩返しを…：卒業生は語る
112. 母に恩返しを…：卒業生は語る

引き継ぐ

# こふ互生！！！ パート②

～四コマは誰の手に～

※温かい目で見守ってやってください

# 一課題研究発表会一

# 3年間の頑張りがたくさん詰まってます

２月１８日に体育館で行われた課題研究発表会。３年生にとっては高校生活の集大成を発表する場。様々な工夫を凝らし、各科代表で発表してくださった三年生にインタビューしました。

## あんな発表

▲STOP！温暖化（G科）

▲プログラミングレゴ（D科）

## こんな発表

▲力を合わせてプレゼンテーション

▲アトラクション実演（E科）

▲タイピング対戦（J科）

### インタビュー内容は…
①キッカケ
②大変だったこと
③良かったこと・楽しかったこと
④後輩へ一言

### 就職に繋がる
糸瀬燿孝（機械科）

①就職のことを考えてCADに挑戦しようと思った。②中々思い通りに操作ができなかったこと。ある程度進んでからミスが見つかって修正をしたこと。③人と協力して図面を作り上げれて良かった。④是非来年も山下先生の下でCADを。

### 先輩方のテーマを受け継ぐ
吉田章吾（機械システム科）

①去年の先輩方がやったテーマを受け継ぎたかったから。②自分たちが経験した失敗を理解し二度と起きないように改善した。③とても良い経験ができた。社会人生活でもその経験を活かしていきたい。④リタイアだけはするな。

### 文化祭で披露
森昭太（電気科）

①テレビに流れてくるアトラクションを自分たちが学んだことで作れないかと思ったから。②事故が起こりやすい踏み台部分を皆で話し合って設計したこと。③文化祭での展示という目標があって、それまでに完成出来た事。④自分一人で考えずに、他の人からの意見も取り入れて、ものづくりをしてほしい。

### 素晴らしい時間
石松悠哉（C科）

①最近問題となっている地球温暖化などの環境問題について調べてみたかったから。②気象観測システムの大量のデータの整理。③長工周辺の気温の変化などを調べたことで、実際にどのような変化が起きているのかが分かった。地球環境への興味、理解を深めることができた。④課題研究は興味があるテーマを授業の時間を使って研究することができる素晴らしい時間なので、ぜひ、みんな精一杯やってほしい。

### ミリ単位の作業
進藤佳汰（建築科）

①人よりも少し器用で、細かい作業が好きだから。②ミリ単位の作業だったので、少しでもカッターがずれたら模型自体も大きく傾いてしまって見栄えが悪くなるからカッターの使い方ですかね。③協力してくれる仲間がいること、模型が完成した時に皆にすごいねって言ってもらえたこと！④目立ちたい人は出島の模型復元班を選ぶべし！

### 誰かの役に立つ
平石実伯（インテリア科）

①物を作るなら誰かの役に立ちたいと思ったから。②安全面を安定させること。発表では、画面の見やすさ、分かりやすさ。③皆で夜遅くまで頑張ったことを皆に知ってもらえて嬉しかった。④選ばれたら科の代表として頑張ってほしい。

### 妥協点を見つける
安楽宙輝（電子工学科）

①子供の頃からレゴが好き。②プログラミングの時に適切な内容を出すために何度も試したこと。③プログラミングがうまくいったこと。④妥協点を見つける。

### 喜びの声
下平拓実（情報技術科）

①思いつき。②プログラミングがともかく時間がかかりデバッグを繰り返していたこと。③出来上がって使ってくれた人の喜びの声。④ミカちゃんを愛してね。一、二年生にとって先輩方の発表は良い刺激となりました。他の学科の課題研究発表も聞くことができ、視野が広くなったと思います。私たちが行う時の良い参考になりました。

▼木製のUFOキャッチャー（D科）

▲建物の模型（A科）

シリーズ

## ロボコン道 ⑤

### 採用？不採用？

来年度の全国大会は三重県。三重県といえば伊勢海老。もしかして来年度は海老をモチーフにしたルール？その真相が明らかになるのはもうすぐ。

現在、親機班は過去のルールを元に出たアイディアをCADを使ってパーツを描いています。私たち子機班は作業台を作り、そしてその作業台を改善しようとアイディア出しの練習も兼ねて試行錯誤を繰り返しています。今年度の子機には私の案は採用されたにもかかわらず「ロボ研らしい」アイディアを出すにはまだ想像力が足りないよう。先輩から何度もボツと言われています…。（草場）

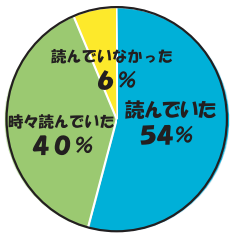
▲自作の作業台

## 「互業っ子」を読んでいる94%

今年もやりました「互業っ子」アンケート

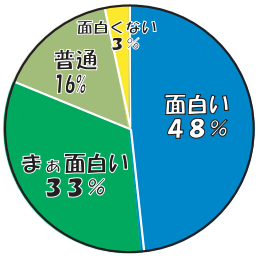
卒業生アンケートと同時に実施した、恒例の新聞「互業っ子」についてのアンケート。今年もあのコーナーが一番人気なのか。もしくは別のコーナーが人気なのか。さて、気になる結果は…。

### Q1「互業っ子」は読んでいましたか




「読んでいる」と答えてくれた人がなんと、九割を超えました！これは過去最高の数字です。部員としてやりがいのある結果となりました。これまでの積み重ねの結果。みんなが読みたくなる紙面作りをし、百%を目標に頑張っていきたいと思います。

### Q2「互業っ子」は面白いですか




☆「互業っ子」は面白い？

「面白い」「まぁ面白い」と答えた人、あわせてが八十一%！昨年よりもまた少し増えました。うれしい限りです。しかし、まだ二割近くの人は面白いと思っていない…。まだまだ「互業っ子」改善の余地、大いにありです。これからも頑張っていきたいと思います。

### Q3 好きなコーナーはなんですか

### 四コママンガ

今回もまた好きなコーナーは「四コマ」がダントツで一位！先輩の毎回の苦労が報われています。それに続くのが青春日記、一年生な日々。また学科、部活のインタビューのコーナーが好きだったと答えた人もいました。もっと学科、部活に密着して読者を増やして行きたいと思います。

☆お願いします 新聞部へ一言！

「頑張ってね」「お疲れさま」「おもしろかった」

〆切りに終われ焦りに焦ってもうあとが無い状況に〈ひとこと欄〉に記されたこれらの一言がどれだけ励みになることやら…。こんなにも応援してくれている人がいることは感動です。期待に応えられる新聞を作って行きたいと思います。

## 編集後記

「工業っ子」アンケートでこれまで最高の「読んでいる」の数字を出してくれた卒業生。これからもぜひHPで読んでくれたら嬉しいです。

さて、次は入学式。部員勧誘頑張ろう！

## 一年生な☆日々

三年生が卒業し、ついに五人となった新聞部。前回、「一年生な日々」を書くのも最後だと話していたのに、いろいろあって、また私が…。新聞部では突然何があるか分からないので、受けとめる努力をしようと思います。

早いことで私もう二年生。一年前の入試が懐かしいです。合格発表の日、合格を知ると母に報告するため体育館を抜け出し、何故か岩屋中前の公衆電話までダッシュ！したのを覚えています。今年の合格者はどんな行動をしているのでしょうか。インタビューが楽しみです！って言ってもインタビューは苦手なのですが…。後輩の前でこんなことは言えない…克服できるよう頑張ります。

入学した当初はJR－路面電車－赤迫から徒歩で時間に追われながら通学していました。今では浦上駅からのバスを覚え、とても楽に通学してます。経験を通して良い道を選ぶって大切ですね。高校生活に慣れることに精一杯だった一年生。二年生では高校生活を楽しむことに意識を向けたいと思います。が、楽な道を知ってしまうのも怖いものです。楽な通学で歩かもなくなり、更に運動不足。「楽」には落とし穴があることも知りました…。（平松）